

ねやがわ 上下水道

水道料金などの支払いは 便利な口座振替で

☎ 経営総務課 (☎824・1177)

口座振替

ページでの手続き

端末機にキャッシュカードを通し、暗証番号を入力するだけで手続きが完了します。取扱金融機関など詳しくは、市ホームページ「経営総務課」を見てください。(右のQRコード)



※取り扱い開始までに、1~2か月かかることがあります。

必要なもの	キャッシュカード、納入通知書又は使用水量のお知らせ
日時	月~金曜日(祝日を除く)の午前9時~午後5時30分
場所	上下水道局経営総務課窓口、各シティ・ステーション

取扱金融機関窓口での手続き

必要なもの 預貯金通帳・金融機関届け出印・納入通知書又は使用水量のお知らせ

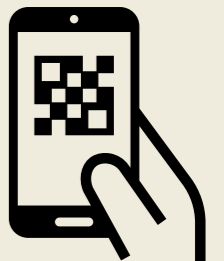
納入通知書

納入期限までにスマートフォン決済又はコンビニエンスストア、金融機関窓口などで支払ってください。

スマートフォン決済 便利です!

対象のアプリでバーコードを読み込むだけ!

- 対象 ▶
- PayPay
 - LINEPay
 - PayB
 - 楽天銀行コンビニ支払サービス



年末年始のお知らせ

上下水道局は12月29日~1月3日に休業します。水道料金などの支払いは、スマートフォン決済又は最寄りのコンビニエンスストアなどを利用してください。

☎ 経営総務課 (☎824・1177)

こんなときは 上下水道局へ 届け出が必要

- 水道の使用を開始するとき(開栓)
- 水道の使用をやめるとき(閉栓)
- 水道の使用者の名義を変更するとき

「水栓番号、住所、氏名、異動日」を2~3日前までに経営総務課へ連絡してください。

※①届け出は電子申請システムは又は電話で受け付けています②水道を使用していなくても、閉栓の連絡がない限り、基本料金が発生しますので注意してください。
☎ 経営総務課 (☎824・1177)

水道の修繕は 24 時間体制

水道事業課では、配水管や給水管など水回りの修繕を24時間体制で行っています。マンションなどは建物専属の修理業者又は管理人に確認してください。道路などで漏水を発見したときは水道事業課又は市内水道修繕センターに連絡してください。

市内水道修繕センター

☎0120・133・327

☎ 水道事業課 (☎820・0036)

水質検査について

水道事業課では、水質基準51項目の検査を定期的実施し、全6配水区に設置している末端水質自動測定装置により、色・濁り・消毒の項目を24時間常時監視しています。検査結果は、市ホームページ「水道事業課」又は市民情報コーナーで見ることができます。

☎ 水道事業課 (☎820・0036)

水道管の凍結に 注意

気温が氷点下になると、蛇口部分の水が凍結して出なくなったり、水道管が凍結して

破裂したりする恐れがあります。特に北向きの風当たりの強いところや露出している水道管などは注意してください。
△凍結を防ぐには▽
蛇口部分の凍結予防には、保温材(毛布・布など)を巻き、濡れないように上からビニール袋などを被せてください。

上からゆつくりとぬるま湯をかけて溶かします。破裂することがあるので、熱湯は絶対にかけないでください。
△水道管が破裂したとき▽
止水栓を閉めた後、水道事業課に連絡するか、市内水道修繕センターや水道工事中に相談してください。
☎ 水道事業課 (☎820・0036)

止水板設置工事・雨水貯留タンク設置助成制度

大雨による浸水被害を軽減する効果があります。

雨水貯留タンク 雨水をためることで、下水道や河川への流出量を抑制し、洪水や浸水の防止につながります。



市内に住所がある一戸建ての住宅など(住宅などにつき1基まで、タンク容量80ℓ以上に限り、上限3万円、助成率2分の1)

※申請方法など詳しくは市ホームページ「下水道事業室」又は問い合わせください。

☎ 下水道事業室 (☎825・2162)

止水板 建築物への浸水を防ぎます。



市内にある住宅・店舗・事務所・工場など(助成率2分の1、助成限度額30万円)

高宮ポンプ場整備事業 さらなる浸水対策の強化を

近年、豪雨や台風によって大規模な浸水被害が発生しています。下水道事業室では、浸水対策事業として高宮ポンプ場整備事業を推進しています。ポンプ場を建設し、雨水管を地下に整備することで、地盤が低い市内中心部の地域への雨水流入を防ぎ、浸水被害の軽減を図ります。雨水幹線に関しては、平成28年度に着工し、30年度に内径2.6mから1.65m、延長約1800mの施工を終えました。令和元年度からは、ポンプ場の建設に着工し、現在は沈砂池やポンプ棟の下部の主要構造部を施工しています。2年度からは原動機・ポンプなど機械設備及び電気設備工事に着手し、3年度末の完成を目指しています。

市民の皆さんが安心して暮らせるように、また、生活に欠かせないインフラ施設を守るため、浸水対策事業に全力で取り組んでいます。



高宮ポンプ場完成イメージ

☎ 下水道事業室 (☎825・2162)